

東京都 社会福祉法人恩賜財団母子愛育会総合母子保健センター 愛育病院 様



導入システム Wi-Fi患者呼出システム
自動清算機
コンテンツ表示モニター

Introduction

愛育病院様は、現天皇陛下の御誕生を祝して、昭和天皇よりの御下賜金をもとに、悲惨な当時の母子保健の改善向上のために、昭和9年創設された恩賜財団母子愛育会が出発点になり、昭和13年に設立されました。その後、昭和54年国際児童年の記念事業において、母子保健に関する医療指導、研修等を提供する施設として、当時の厚生省の指導の下に愛育病院様を含む総合母子保健センターが設置されました。さらに平成11年東京都より総合周産期母子医療センターに指定されています。このように、当施設は日本の母子保健の発展に貢献すると共に、母子に関する最高の医療を提供するように日夜努力して参りました。

今後も、安全で且つ快適な出産を目標とし、胎児から新生児、乳児を含めた小児期全般に関する一貫した管理と治療、思春期から女性の経年的変化に合わせた保健指導と医療に関して全職員心を合わせて取組んで実績を上げていきたいと思っております。(愛育病院様 ホームページより引用させて頂きました)

Solution

患者様目線で「静かなゆったりした待合環境」づくりを目的とし1999年よりいち早く弊社患者呼出システムを導入いただきました。新病院では呼出受信機の受け渡しを自動発行化、セーレン様様の電子カルテと連携して呼出受信機(ページャー)で患者様を診察、検査から会計までの誘導をしております。呼出システムは院内の無線LANインフラを共有して患者様の呼出誘導をしております。

また自動清算機、診察券発行機、デジタルサーネージもご採用いただきました。



建築デザインに調和させた
再来受付自動発行機(1F,2Fに設置)



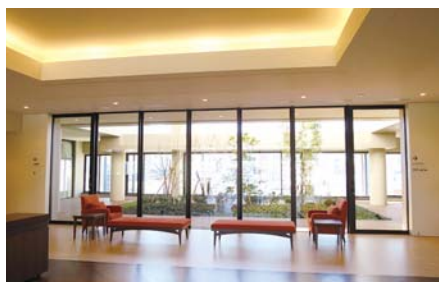
呼出カードを自動発行する再来受付自動発行機



カラー液晶採用のWi-Fi呼出カードを
120台導入いただきました。



2F外来待合にて



レストランやラウンジも呼出エリアになっており
快適にお過ごしいただけます



受付カウンターからの
外来待合



自動清算機も導入
いただきました。